

マレーシアの首都。人口 180 万人を誇るアジア有数の大都市。地元の人にはKL (ケーエル) の愛称で親しまれています。[泥川の交わる場所]という意味のマレー語を語源に持ち、1800 年代に 錫鉱山の発見と共に発展しました。旧中央駅を中心に広がる美しいムア建築とペトロナスツインタワーを始めとする近代建築と自然が見事に調和された美しい街並みです。

☆アクセス方法

■ KLIA国際空港から

《鉄道》 KLIA2・KLIA1国際空港からKLセントラル駅を運航。料金：片道 RM55 (約1,600円)

KLIA2駅→KLセントラル駅 33分

KLIA1駅→KLセントラル駅 28分

《タクシー》 運賃前払いのクーポン制で市内まで約1時間
料金：RM100～ (約2,700円～)

■ 市内交通

クアラルンプール市内では鉄道・モノレール・バス・タクシーなどがご利用できます。

● MRT LRT電車

MRTスンガイブローからカジャンまでの31駅を結んでいます。

LRTアンパンライン・クアラナジャヤラインの2つの路線で運航。

● KLモノレール

KLセントラル駅～ティティワングサ駅

● バス

市内バスは、中心部から郊外までの主要エリアを運航。
市内観光スポットを巡るHop-on Hop-Busも有。



ペトロナス・ツインタワー(Petronas Twin Tower)

クアラルンプールのシンボルとして1998年に建てられた高さ 452m を誇るオフィスビル。86階地上 370mの高さにあるオブザベーションデッキは一般にも公開されています。またこのビルの下には、高級ブランド店や伊勢丹・紀伊国屋などが入ったショッピングセンターが入っています。



マレーシア国立モスク(Masjid Negara National Mosque)

1965年に完成したマレーシア最大級のモスク。マレーシアの13の州とクアラルンプールを表した14角星形の屋根は、美しいターコイズブルー。外壁や回廊の細部に目を配れば、伝統的なイスラムアートを随所に発見できます。



国家記念碑(National Monument)

アメリカ人彫刻家によって建てられた、高さ 15.54m の立体ブロンズ像があることで有名。マレーシア独立戦争で命を失った兵士たちの功績を称える為に造られたもので、国旗を持った7人もマレーシア軍兵士が描かれています。



KL タワー(Menara Kuala Lumpur)

街のランドマーク的存在の通信タワー。総工費 270 億円円、工期4年をかけて1996年に完成。地上 276mの上層部はドーム型になっており、展望台や回転レストランからはクアラルンプール市内を一望できます。



バツ洞窟(Batu Caves)

市内から北へ約10Km。ヒンドゥー教の聖地である洞窟があり272段の急な階段を上ると大鍾乳洞があります。いたる所にヒンドゥーの神々の像、奥の寺院には聖者スブラマニアンが祀られています。